

令和2年9月15日

関係各位

鹿児島大学学術研究院理工学域理学系長

岡村浩昭

(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学理工学域理学系では、下記の要領により教員を募集することになりました。つきましては、ご多用のところ恐縮ですが、貴職関係者への周知方お願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員：准教授1名（任期の定めなし）
2. 所属：学術研究院理工学域理学系（理学部理学科／生物学プログラム担当）
3. 専門分野：動物発生学、細胞生物学（独立して独創的な研究が行える方を希望します）
4. 職務内容：

ご自身の研究のほか、学部学生、大学院生のゼミ、卒業研究指導、修士論文指導、授業及び大学運営に関わる業務等を担当していただきます。その他、高大接続教育、地域社会教育等にも協力していただきます。

【担当予定授業】

共通教育科目：細胞生物学基礎

学部科目：発生生物学、細胞生物学

(分担) 生物学概論、現代生物学、生物学実験、分子・細胞生物学基礎、分子細胞生理学実験Ⅰ・Ⅱ、生命化学演習A・B

大学院科目：発生生理化学特論（以降は分担）先端科学特別講義、研究倫理など

教職関係科目：理科教材研究法ⅡあるいはⅢ（分担）

シラバスは、以下のURLをご覧ください。

https://sb02.kuas.kagoshima-u.ac.jp/ac_syllabus/syl_list.php?cur_syz=2200&MY_F=_rikougaku

https://sb02.kuas.kagoshima-u.ac.jp/ac_syllabus/syl_list.php?cur_syz=5310&MY_F=_rikougaku

5. 応募資格：

- (1)博士の学位を有する方。
- (2)国籍は問いませんが、日本語による十分なコミュニケーションができる方。

6. 採用予定日：令和3年4月1日

7. 応募書類：

(1)~(12)の各書類を、紙媒体に加えて電子ファイルで提出してください。

電子ファイルはpdfファイルにし、ファイル名を〇〇01.pdf（〇〇は応募者名）～〇〇10.pdfとしてください。主要論文別冊は、〇〇03-1.pdf～〇〇03-5.pdfとしてください。これらのファイルをCD-R（SDカード、USBメモリーでも可）に保存してください。

(1)履歴書（様式自由）

写真貼付、応募者の連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）、高卒以降の学歴、所属学会並びに学会活動（役職など）、学会賞などの受賞歴を記載のこと。

(2)研究業績目録（次のとおり分類し、発表年次順に並べてください。様式自由）

- i. 査読のある論文及び総説
- ii. 査読のない論文及び総説
- iii. 著書
- iv. その他、特に参考となる出版物等
- v. 最近5カ年の学会や研究集会等における発表（国際会議及び招待講演の場合はその旨を記載）

(3)主要論文別冊（5編以内）

(4)これまでの研究内容要旨（2,000字程度）

(5)これからの研究・教育の抱負（2,000字程度）

(6)これまでの競争的資金等の取得状況（研究費の名称、研究課題名、代表者氏名・所属、研究期間、研究費総額等）

(7)上記(6)以外に関わった研究プロジェクトの課題名、代表者氏名・所属等のリスト

(8)教育経験一覧

(9)その他、参考になる事柄

(10)参考意見を伺える方2名の氏名、所属、住所、電話番号、E-mail連絡先

- ・応募書類は、封筒の表に「生物学プログラム・教員応募書類」と朱書きし、「簡易書留」相当でお送りください。
- ・提供いただいた個人情報、本選考の目的だけに利用し、本学以外の第三者に提供又は公表しません。また、提出いただいた書類は原則として返却いたしませんのでご了承ください。

8. 選考方法：

書類審査の後、遠隔若しくは対面で面接を行います。対面で面接を行う場合、その旅費等は応募者の負担とします。面接の詳細は、対象者に別途連絡します。

9. 応募締切：令和2年11月16日（月）必着

10. 応募書類等送付先：〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-35

鹿児島大学学術研究院理工学域理学系（生物学プログラム）
生命機能講座教員選考委員会（理学系事務課総務係気付）宛

11. 問合せ先：鹿児島大学学術研究院理工学域理学系（生物学プログラム）

生命機能講座教員選考委員会 委員長 塔筋 弘章

電話番号：099-285-8160 E-mail：tosuji@sci.kagoshima-u.ac.jp

12. その他

(1)当プログラムにつきましては、以下の URL をご覧ください。

<https://sci-kagoshima-univ.jp/programs/biology/>

<https://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/about/formation/biotechnology/>

(2)本学は年俸制を導入しており、採用後は年俸制が適用されます。

(3)本学は、男女共同参画社会基本法の精神に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。なお、支援内容の詳細（支援員制度、相談体制等）については、鹿児島大学男女共同参画推進センターの web サイト

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsuhime/> をご覧ください。